

# GWも終え 夏本番へ 一直線!!

## 青雲の志

### 新入生歓迎球技大会

5月1日(火)、新入生歓迎球技大会が行われました。今年から初めての試みで、A組兄弟学級・B組兄弟学級それぞれ3チーム計6チームの縦割り班(学年・男女混合)により、ドッチボールの試合を競いました。決勝戦は、B組兄弟学級のEチームとFチームが対戦し、前川尚農君が率いるEチームが見事に優勝しました。



### チャレンジノート2号へ

約1カ月で1号が終了し、早くも2号に突入した生徒が4名います。すこいですね!!

■島袋 奏 (3A)

■嘉陽 彩夏 (2B)

■外間 廉志 (2A)

■嘉陽 桃夏 (1B)

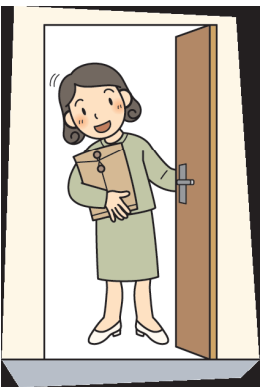
他のみなさんも毎日の家庭学習を継続して、2号を目指して欲しいと願います。毎日の授業の内容を理解したつもりでも、繰り返し、家庭でも学習しないと定着しません。毎日、コツコツ努力することが、学力向上の第一歩です。



### 家庭訪問について

例年だと、GW明けの今週は、家庭訪問の時期です。本校では、昨年からは5月の家庭訪問を廃止しています。理由は、  
①GW明けの生徒の心身の変化を捉え、適切に生徒に向き合うことが大切である。  
②保護者が仕事を休んだり、家庭訪問の準備や対応等、家庭への負担が大きいの。  
③家庭のプライバシー侵害の懸念がある。  
などの理由です。

もちろん、希望者には適宜、家庭訪問も実施します。ご理解を願います。



### 平和への誓い

4月28日(土)、復帰40周年記念行事が、国頭村・与論町とで行われました。本校の3年生も、平和行進と記念式典に参加しました。何名か取材を受け、テレビのニュースでも紹介されました。式典で生徒代表あいさつをした大城光一朗君のあいさつの一部を紹介します。

■戦争が終結し、60数年がたちました。ここ沖縄は熾烈な地上戦が行われ、20万人あまりの尊い命が失われました。さらに、美しい自然や文化遺産も破壊されたのです。この悲惨な戦争の後、沖縄は長い間アメリカ軍の統治下におかれ、1972年5月15日ようやく日本に復帰した後、戦争の傷は癒えることはありませんでした。  
(中略)

今日、4月28日は、沖縄が日本から切り離された日だと教えてもらいました。当時、沖縄の人たちはどのような気持ちで、この現実を受け止めたのでしょうか。あまりにも厳しい事実、その悲しみを押し量ることができません。この時、ここ辺戸岬からわずか20キロ先にある、それまで互いに助け合ってきた与論島とは、「かがり火」を焚いて、祖国復帰実現を誓い合ったところです。沖縄と与論島の強く結ばれた「絆」は「かがり火」を灯して、世界中の平和を願う希望の光となり、沖縄本土復帰へと導いたのでしよう。(後略)

◇復帰40周年を機会に、復帰前・復帰後の沖縄、平和・戦争・基地などについて考えてください。